

## 一般質問



武 辺  
議員

○松浦市読書活動推進計画における各施策の進捗状況と第2期計画策定へ向けた取り組みについて

【質】「読み聞かせ講座などへの保育士等の参加による資質向上」が計画通りに実施できていますか。

【子育て・こども課長】 市主体で市立図書館の職員を講師とした資質向上に係る研修会を令和元年度までに2回開催した後は開催できていません。

【質】この計画が終了する来年度末には学校図書館図書標準に基づく計画的な図書整備（蔵書冊数）が全小中学校で100%となっていますが、現況はどうなっていますか。

【学校教育課長】 蔵書100%を達成している学校が、令和3年度末で小学校が4校、中学校が1校です。

【質】「全校一斉読書活動」の効果と家庭での読書に関する現状、課題とは。

【学校教育課長】 各校長からは、効果として、落ち着き、集中力が付くなどの回答がありました。現状と課題は、平成4年度全国学力学習状況調査、児童生徒質問紙調査において、家庭での読書が習慣化している小学生が63・7%、中学生が45・8%でした。中学生の約半数以上が家庭で

の読書の習慣化ができていないことが課題として上げられます。

【質】学校図書整備10カ年計画が今年度で終了します。計画通りにできなかった部分は次期教育振興基本計画に盛り込んでいくという認識ですか。

【学校教育課長】 達成できた分、できなかった分を洗い出し、取り入れられるもの、必要ないものを見極めながら策定に入りたいと考えています。

【質】高齢者の読書の必要性についてお尋ねします。

【長寿介護課長】 認知症リスクの低下につながるということを示唆する研究結果が出されています。読書は脳に適度な刺激を与えるため、本市の脳トレ教室では、さらに脳の血流を促す目的で音読を積極的に取り入れています。

【質】市立図書館へ通うことが困難な高齢者への配慮についての考えをお聞かせください。

【長寿介護課長】 身近な集いの場に読書環境をつくる方法があると考えています。

【質】長崎県読書バリアフリー計画（令和5年度から5カ年）における福祉事務所の役割、市立図書館との連携についてお尋ねします。

【福祉事務所長】 読書支援サービスに係る情報提供や市立図書館の活用促進について、図書館と連携しながら普及啓発に努めたいと考えています。

## 一般質問



水 志  
議員

○地域資源や遊休資産を活用した振興策について

【質】オルレ「松浦・福島コース」を安全かつ快適に歩いていたいたくためにどのような運営管理を行う計画か伺います。

【地域経済活性化課長】 コースの維持管理には過大な費用と労力が必要であることは認識しています。除草や伐採など定期的にコースの維持管理を行った上で、併せて危険箇所点検を行うなどコースの安全確保に努めることが必要だと考えています。

【質】この点に関しては、地域の皆さまにも協力いただきながら管理運営の体制整備を図っていきたいと考えています。

【質】コースを歩かれる方の人数把握をするため取り組みをどのように考えておられるのか伺います。

【地域経済活性化課長】 コースを歩く人しか通過しない箇所へ感知センサーを設置するなどして人数を把握したいと考えています。

【質】空き店舗、空き家の活用に対する取り組みへの支援を強化することで、改修につながり、ひいては町の活性化、定住にもつながるものと思

われますが、市長のお考えをお聞かせください。

【市長】 空き店舗を活用し、移住・定住につなげるためには、その前提として、空き店舗が存在する地域そのものが価値を高めていくことが最も重要であると考えています。現段階としては観光交流から移住・定住への流れに力を注ぎながら、必要かつ有効な施策を講じていきたいと考えています。

○子育て支援について

【質】市が直面している少子化問題に対して、市長はどのような施策や考えで解決に導く考えがあるかお聞きします。

【市長】 少子化対策は喫緊の課題として国としても必要な施策が打ち出されていくと思われるので、子育て支援に対する市民の期待に応えられるよう、県とも連携を密にしながら、現施策の内容充実を図るとともに、より効果的な新しい施策についてもしっかりと検討したいと考えております。

【質】支援を受ける側がメニューを選択できる仕組みを市長はどのように評価されるか伺います。

【市長】 子育て支援については今後も市民の意見を聞き、子育て世代のニーズを捉えながら目的に対して効果的な施策を講じるべきと考えています。